

図書館 だより

平成30年(2018年)夏 No. 338

- 被爆体験継承事業 企画展・・・・・・・・・・・・・1面
- 図書館司書がおすすめするこの1冊！・・・・・・・・・・・・・2面
- 休館日のお知らせ 7月～9月・・・・・・・・・・・・・2面

※ 平成30年7月豪雨で被災された方へ 心よりお見舞い申し上げます。

平成30年度 被爆体験継承事業

企画展「ヒロシマを記録し伝えた人たちー未来への伝達ー」

会場：中央図書館2階展示ホール 期間：平成30年7月7日(土)～8月31日(金)

広島市立図書館では、原爆の実相を伝え、被爆体験の継承と平和意識の高揚を図るため、原爆・平和に関する資料の収集・保存・活用を行っており、中央図書館では、毎年違うテーマで企画展を開催するとともに、そのテーマに沿った内容の講演会などを実施しています。



平成28年度の講演会の様子

被爆70年目の平成27年度には「広島・長崎連携事業『つながる・つたえるヒロシマ・ナガサキ』」と題し、初めて長崎市立図書館と連携して、被爆地 広島と長崎の二つの図書館で同時期に、両市の被爆を伝える企画展と連続講座を実施しました。また、平成28年度には、「原爆を伝える一次世代につなぐヒロシマ・ナガサキの本」と題し、被爆を伝える手記や写真集など、本に焦点をあてた企画展と講演会、本を紹介し合う会を実施し、平成29年度の「橋と樹木のものがたりー被爆から復興、そして未来



平成27年度の企画展の様子

へー」では、被爆橋梁と被爆樹木をテーマに企画展と講演会、フィールドワークを行いました。

そして、今年度は「ヒロシマの記録を伝えた人、伝える人」に焦点をあて、企画展では、被爆直後や占領期に、被爆調査を行った人や団体、被爆直後の風景を撮影した写真家など、記録を残し伝えた人たちをはじめ、バラク・オバマやICAN（核兵器廃絶国際キャンペーン）など、現在ヒロシマの記憶を発信している人たちについて、図書館の所蔵資料や写真パネルなどで紹介します。



平成29年度のフィールドワークの様子

また、関連行事として『さがしています』、『ドームがたり』などの著書や講演会を通して、「原爆」や「平和」を伝えている、詩人のアーサー・ピナード氏による講演会と、渡邊英徳氏（東京大学大学院教授）を講師とし、展示でも紹介している「ヒロシマ・アーカイブ」の体験と、AI（人工知能）技術を用いて広島の白黒写真をカラー化するワークショップを併せて開催します。

被爆から70年余りが経ち、被爆者から直接その体験を聞く機会が失われつつある今、私たち一人一人が、残された「記録」から当時を知り、被爆の実相を「伝えていく」ことが、広島の願いである核兵器廃絶と世界恒久平和の実現につながるのではないのでしょうか。この夏、あらためて平和への思いを共有し、戦争の悲惨さや原爆の恐ろしさを「伝え続けること」について共に考えてみませんか。

平成30年度 被爆体験継承事業 企画展
「ヒロシマを記録し伝えた人たちー未来への伝達ー」

開催期間 平成30年7月7日(土)～8月31日(金)
会場 広島市立中央図書館2階 展示ホール (広島県広島市中区本町1-1-1)

講演会 「このままでは終わらないーばくがヒロシマを語りつづけるわけー」
講師 アーサー・ピナード氏 (詩人)
日時 平成30年7月28日(土) 13:00～15:00
協力 広島平和記念資料館、広島市立図書館、東京大学大学院文学部

図書館司書がおすすめるこの1冊！ 被爆体験を継承する本

児童書

『3+6の夏』

中澤 晶子／作
ささめや ゆき／絵
汐文社
2015年



絵画教室に通うかなたのスケッチブックに、描いた覚えのない花模様のブラウスの絵が現れた。しかも、そのブラウスを着た小さなおばけが、かなたの肩にくっついたらしい。かなたのひいばあちゃまには見えるおばけの正体は、ひいばあちゃまが4年生の時の友達の「のりこちゃん」だった。かなたと友人のわさびは、昔、戦争でのりこちゃんが亡くなったことを知り……。

同じ絵画教室に通う3組6人の4年生に不思議な出来事が起こり、70年前の広島で被爆して亡くなった子どもに出会う、3つのお話を収めています。

一般書

『データを紡いで社会につなぐ』

渡邊 英徳／著
講談社
2003年



著者は、被爆に関する体験談、写真、地図などの資料を「グーグルアース」上に重ねあわせ、閲覧できる「ヒロシマ・アーカイブ」を制作された方です。この本では、技術の進歩により、データを容易に分析でき、世の中の関心を可視化できることの有用性と危険性についてわかりやすく書かれています。また、アーカイブの取り組みを通して、データを活用していくためには技術だけではなく、人の思いが大切であることが述べられています。「ビッグデータ」や「オープンデータ」がどのように集められ、利用され、公開されているのかを知り、社会にどのような影響を与えるのかを考えることができる1冊です。

休館日のお知らせ 7月～9月

7月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

8月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

9月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

>>>> 特別整理期間による臨時休館のお知らせ

□ 休館日

こども図書館 9月 8日(土)～ 9月14日(金)
安佐南区図書館 9月28日(金)～ 10月 4日(木)

編集・発行

Hiroshima City Central Library
広島市立中央図書館
(公益財団法人 広島市文化財団)
〒730-0011 広島市中区基町3番1号
<http://www.library.city.hiroshima.jp/>

代 表 082(222)5542
本の照会・相談専用 082(222)6440
F A X 082(222)5545
(携帯電話 <http://www.library.city.hiroshima.jp/m/>)
(スマートフォン <http://www.library.city.hiroshima.jp/sp/>)